

ICAM エステティック部門 マスターエステティシャンライセンス受験案内

■ ライセンス種別と試験課目

試験名	試験科目
ICAM エステティック部門 マスターエステティシャン	□ 筆記 60分
	口 実技 150分 (コンサルテーション・プレゼンテーション含)
	※論文 当日提出

■ 費用

認定資格名	受験料	認定登録料・証書発行料
マスターエステティシャン	27,500円 (税別 25,000円)	33,000円 (税別 30,000円)

[※]ICAM メンバーシップ(会員)のご登録が必須になります。

■ 必要資格

- □ ICAM メンバーシップ(会員)に登録している者
- □ 下記いずれかに該当する者
 - ① 実務経験 4 年以上を有する
 - ② JEEC 合格者は実務経験3年以上を有する
 - ③ ICAM 認定校において 1200 時間のカリキュラムを履修・修了

■ 試験会場

	実施日	会場
東京	2026年3月 6日(金)	グラサアカデミー青山校 〒107-0062 東京都港区南青山 2-28-6 CS ビル 2F TEL: 03-5413-6500
名古屋	2026年3月13日(金)	グラサアカデミー名古屋校 〒460-0003 愛知県名古屋市中区錦 3-5-21 錦 HOTEI ビル 5F TEL:052-957-1877
大阪	2026年3月11日(水)~12日(木)	ICAM オープン試験 大阪会場 大阪府大阪市(※現在調整中)
熊本	2026年3月18日(水)	グラサアカデミー熊本校 〒860-0807 熊本県熊本市中央区下通 2-3-1 エスキュービック 5F TEL:096-211-1500

※詳しいタイムスケジュールは、受験者の人数によって決定いたしますので、受験票をご確認ください。

[※]マスターエステティシャンは、上位資格取得者のみに付与される ICAM オジリナルピンバッジ(資格章)を身に着けることができます。(任意) 2,200 円〔税込〕

■ 試験内容

(1) 提出課題: 論文(1000 文字程度)

(2) 筆記:60分

①出題傾向:四択・用語選択・穴埋め・〇×・記述 問題数 約30問

②出題内容:エステティック概論・関連法規・カウンセリング・皮膚科学・解剖生理学・栄養学・衛生学

化粧品学・電気学・毛髪学・実技理論

(3) 実技: 150分(コンサルテーション・シート記入・プレゼンテーション等の時間を含む)

※150 分終了後に審査のための時間あり

試験科目:フェイシャルおよびボディトリートメント (コンサルテーション・シート記入・プレゼンテーション等を含む)

〈フェイシャル〉 (トリートメントプランに基づいたフェイシャルコース)

- クレンジング後にスキンチェック、コンサルテーション&プレゼンテーションを行う
- モデルの肌状態に合わせてディープクレンジングの方法を選択する
- ・美容機器を 1 種必ず取り入れること
- モデルに適した応用テクニックを入れる(手技・化粧品など)
- ディープクレンジング、パック:塗布範囲は顔と首(鎖骨は含まれない)
- ・パックは必ず 1 種以上行う(必要に応じて ODT 法も可・貼付タイプのみは不可)
- •フェイシャルマッサージ:デコルテ、首、顔
 - ※基本6手技(軽擦法、強擦法、揉捏法、打法、振動法、圧迫法)等の手技を用いて課題に沿って 選択し、フェイシャルマッサージを組み立てる

◆チェックポイント

- 1. スキンタイプ・スキントラブルに適したトリートメントの組み立てとテクニック
 - ①アドバンストエステティシャンのチェックポイントが含まれる
 - ②強弱・リズム・肌別手技の正確さと適合性
 - ③時間配分
 - ④モデルの肌状態とトリートメント内容の整合性
- 2. 化粧品や美容機器の選択と使用方法
- 3. コンサルテーション・シート(カルテ)記入
 - ①スキンチェック、コンサルテーションからトリートメントプランを組み立て記入
 - ②選択した化粧品の特徴成分や効果、ホームケアアドバイス等を記入

<ボディ> (トリートメントプランに基づいたボディコース)

- ボディマッサージ(20分程度)スペシャルケア(応用テクニック)
- ・基本6手技(軽擦法、強擦法、揉捏法、打法、振動法、圧迫法)など様々な手技を用いて モデルの状態を考慮し組み立てる。
- ・スペシャルケア(応用テクニック)は、モデルに適した美容機器・化粧品などを 1 種以上入れる

◆チェックポイント

- 1. モデルの状態に適したトリートメントの組み立てとテクニック
 - ①アドバンストエステティシャンのチェックポイントが含まれる
 - ②強弱・リズム・手技の正確さと適合性
 - ③時間配分
 - ④モデルの状態とトリートメント内容の整合性

- 2. 化粧品や美容機器の選択と使用方法
- 3. コンサルテーション・シート(カルテ)記入
 - ①ボディチェック、コンサルテーションからトリートメントプランを組み立て記入
 - ②選択した美容機器・化粧品の特徴や効果、ホームケアアドバイス等を記入

※モデルについて

フェイシャル試験の際は必ずメイクをしてください。 ファンデーション、口紅、アイシャドウ、マスカラ、アイライン、チーク必須 アクセサリー、コンタクトは事前に外しておいてください。

【モデルになれない方】

アートメイクをされている方 まつ毛エクステンションをされている方

極度の敏感肌、感染症などトリートメントに支障をきたす恐れのある方

■ 準備物(受験者が持参)・服装

1. 実技試験準備物

①化粧品:クレンジング料、ディープクレンジング料、マッサージ料、パック料、化粧水、乳液、美容液、クリームなどモデルの状態を想定した上で、必要な化粧品、美容機器、備品類一式全てご持参ください。

*ディープクレンジング料:粒子有り(ゴマージュ可)粒子無しのクリームタイプ

*パック料:拭き取りが必要なタイプ(クリーム・ジェル・ペースト・ピールオフなど)

→ 塗布や拭き取りが確認できる形状のもの(貼付タイプのみ使用不可)

*マッサージ用化粧品:オイル、ジェル、クリームなど。

*ポイントメイク用クレンジング料など(必要に応じて準備)

*使用する美容機器に必要な化粧品

*化粧品は全成分表示があるもの

②備 品:シーツ類、タオル(必要枚数)、ターバン(タオルターバン可)、コットン、ハケ類、ボール、シャーレ(ガラス容器など)、スパチュラ、精製水入れ、スポンジ類 モデル用スリッパ、ガウン、ペーパーショーツ、ティッシュ、トレイ、綿棒、容器類など実技 に必要な備品一式

③美容機器:詳しくはICAM JAPAN までお問合せください。

④その他:消毒液、マスク、クリップボード、筆記用具、電卓

※受験者はマスクを着用すること。

※マスクは、不織布などのディスポーザブルタイプ(使い捨て)のものを使用すること。

シーツ類: 柄物不可、汚れ、ほつれのない清潔な物、色指定はなし(白が望ましい) ベッドメイキングに決まりはありません。 シーツ、上掛け、タオルケットなど必要に応じてご持参ください。

フェイスタオル類:柄物不可、色指定無し(白が望ましい)、汚れのない清潔な物。

拭き取り: コットン、スポンジ、スポンジチーフなど日常使用されているものをご持参ください。

2. 服装

実技が行える服装・シューズ

3. その他

筆記用具•受験票

4. 会場準備物

ベッド・ワゴン・スツール・ゴミ箱・ホットキャビ・純水器・会場用時計・ボディ用美容機器フェイシャル用複合機(スチーマー、吸引など) ※会場により異なる

■ ライセンス受験から取得までの流れ

- 1. ICAM ライセンス受験案内(本書)をよくご確認ください。
- 2. 受験をご希望の場合は、ICAM JAPAN ホームページより、「ICAM メンバーシップ入会申請書」および 「ICAM ライセンス試験受験願書」をダウンロードし、必要事項を漏れなくご記入ください。 また、指定の口座に「ライセンス受験料」と「メンバー入会費」をお振込みください。 ※すでに ICAM メンバーの方は、「入会申請書」の提出は必要ありません。
- 3.2.の書類は、期日迄に下記(ICAM JAPAN 事務センター)へご送付ください。
- 4. ライセンス試験日のおよそ3週間前に「受験票」がICAMより届きます。こちらで日時・会場等ご確認ください。
- 5. 当日は ICAM 試験官および ICAM 関係者の指示に従い、受験してください。
- 6. 試験後、約3週間で合否通知が郵送されます。合格の場合は、認定登録料・証書発行料の案内が同封されておりますので、期日までに納付してください。 ※マスターエステティシャンは、上位資格取得者のみに付与されるICAM オジリナルピンバッジ(資格章)を身に着けることができます。(2,200円/税込)
- 7. 発行料納付後より発行の手続きになりますので、およそ1ヶ月でご自宅にお届け致します。

■ お問い合わせ/ライセンス受験願書・メンバー入会申請書ご送付先

【お問い合わせ】

一般財団法人 ICAM JAPAN 試験課

〒107-0062 東京都港区南青山 2-28-6 CS ビル 2F TEL: 03-6438-0076

【送付先】

ICAM JAPAN 事務センター

〒720-0045 広島県福山市宝町 1-1-205 TEL: 03-6438-0076

ライセンス試験 タイムスケジュール(一例)

<マスターエステティシャン>

注意)下記タイムスケジュールは、受験者数により変動が生じます。 より正確なタイムスケジュールは、「受験票」に記載されていますので必ずご確認ください。

時間	内 容
12:00 ~ 13:00	会場入り *実技試験準備 *控室で着替えを済ませた後、実技試験準備を行ってください。 *会場担当者が「ベッド番号札」を配布致します。
13:00 ~ 14:00	筆記試験(60分) *筆記試験開始5分前には必ず着席してください。 *テキスト・ノート等は、試験開始5分前には片付けてください。
14:00 ~ 14:30	(休憩・片付け) *実技試験の最終準備を行ってください。
14:30 ~ 17:00	実技試験(150分) *実技試験開始5分前には、モデルと共に待機してください。 *試験官の合図で試験開始となります。 *150分の中で、試験科目を終了してください。 (フェイシャル・ボディ〔コンサルテーション・プレゼンテーション含〕) *試験開始後は、控室に戻ることはできません。
17:00 ~	試験終了 * 片付けを行ってください。

■諸注意

荷物に関する諸注意

- ・荷物は必ず試験前日午後指定で、発送してください。
- ・元払い伝票にて発送、赤で目立つように「ICAM 実技試験荷物」「割れ物注意」を明記のこと
- ・荷物の返送は、会場にて着払伝票をお渡しします。
- ・荷物の梱包は、液体などが漏れないように注意してください。
- ・梱包用ガムテープをご持参ください。

その他の諸注意

- ・ 昼食は所定の場所でお願い致します。
- ・会場敷地内は禁煙になります。
- ・その他、不明な点があれば担当試験官にお尋ねください。
- ・試験会場内では、携帯電話は必ずマナーモードに設定してください。
- ・試験中、携帯電話を時計として使用することは認めません。